

事前評価個表

整理番号	18
------	----

地域（地区）名	<small>ごうのかわかりゅう</small> 江の川下流	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	島根県	対象市町村	<small>はまだし</small> 浜田市ほか5市町
事業実施期間	R2年度～R6年度（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は島根県の中西部に位置し、大田市、川本町、美郷町、邑南町、浜田市及び江津市の3市3町から構成される。</p> <p>本地区の森林面積は181千ha（森林率82%）で、森林計画対象民有林は170千haであり、そのうち人工林は59千ha（人工林率35%）、天然林は105千ha、竹林その他が6千haとなっている。これらのスギ・ヒノキ人工林においては、ⅤⅢ～ⅩⅢ齢級の割合が全体の72%を占めており、本格的な利用期を迎えている状況にある。</p> <p>また、県内には全国規模の大きな合板工場が複数立地しているため、原木需要が極めて大きく、森林整備の促進による資源の有効活用及び林道等の路網整備が期待されている。</p> <p>しかしながら、木材単価の低下や森林所有者の高齢化等により手入れの進まない森林が増加しており、水源涵養機能や土砂流出防止機能等の森林の有する公益的機能の維持増進に支障が出ることが懸念されているため、除間伐等の適切な森林整備が必要な状況となっている。</p> <p>このため、本事業では、江の川下流地域森林環境保全整備事業計画に基づき、計画的に森林整備及び効率的な事業実施に不可欠な路網整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：面積 3,103ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐等</p> <p>路網整備：林道開設延長 14,940m</p> <p>総事業費：2,698,583千円（税抜き 2,453,257千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C=5.95 （総便益（B）=19,419,067千円、総費用（C）=3,264,358千円）</p>
評価結果	<p>必要性：水源涵養等の公益的機能の発揮や、木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、本事業を活用した計画的な森林整備及び路網整備により、施業地の集約化や生産コストの縮減が図られることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林資源の有効活用及び路網の整備により、原木需要に対し安定的な供給を図ろうとする計画であり、森林整備の促進による森林の有する多面的機能の発揮が図られることから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：島根県

地域(地区)名：江の川下流ごうのかわかりゅう

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益 <small>かん</small>	洪水防止便益	4,318,131	
	流域貯水便益	1,326,026	
	水質浄化便益	4,654,109	
山地保全便益	土砂流出防止便益	3,237,951	
環境保全便益	炭素固定便益	1,796,048	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	41,794	
	木材利用増進便益	3,974	
	木材生産確保・増進便益	3,481,490	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	559,544	
総 便 益 (B)		19,419,067	
総 費 用 (C)		3,264,358	
費用便益比	$B \div C = \frac{19,419,067}{3,264,358} = 5.95$		

島根県（江の川下流地域）森林整備位置図

